

●
● 近赤外線画像をより簡単に、
● さらに高精細に。
● 各種分析や検査に
● 威力を発揮します。
●



IR-7000 の特長

- 近赤外線波長域での高精細2次元画像を ボタン1つで簡単に得ることができます。
- 16 μm (1600ppi) 65536 階調の再現性の高い安定した高画質画像。
- 65536 階調のA3版マイクロデンシトメーター（濃度計）として使用可能。

モデル名

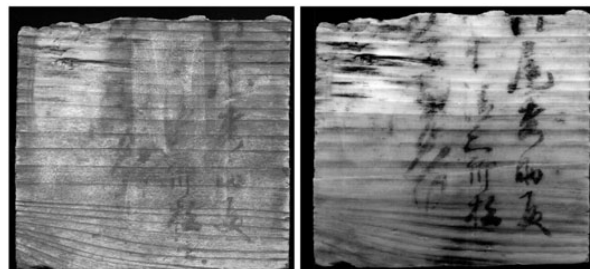
反射モード 202605A1
反射/透過モード 202605A2

基本仕様

光源 LED アレー（発光中心波長 $\lambda = 850 \text{ nm}$ ）
センサ CCD ラインセンサ
取込寸法 A3 ノビサイズ 304 × 429 mm
(透過 297 × 403 mm)
光学解像度 1600 ppi
階調 16 bit 入力 / 16 bit 出力
インターフェース USB Type-C (USB3.2 Gen 1)
本体外形寸法 W385 × D690 × H150mm (透過 H195 mm)
重量 11 kg (透過 15 kg)
電源 AC 100–240 V, 50/60 Hz (AC アダプタ)
標準添付 S/W iMeasureScan Pro

応用事例

- 赤外線インクを印刷した有価証券の検査、品質管理
- 考古学研究における木簡の見えにくい文字の判別
- 柿渋で判読できない伊勢型紙の印章判別
- 手のひら静脈の可視化
- 神社仏閣仏壇の古い位牌文字の判別
- 汚れの激しい古い印画紙写真やガラス乾板写真の復元



肉眼では不鮮明な木簡の筆文字の判別。資料提供：関西文化財調査会 吉川義彦様